

授業科目		教育課程ナンバー	時間割コード	開講期	単位数(時間数)	必修・選択
経済からみる医療		BNNBS7L22	10402	4前	2(30)	選択
担当教員	高田 大輔、中部 貴央、原 広司、六車 耕平、奥野 琢也					
概要	医療には、看護師、医師といった人的資源(ヒト)、診療所や病院といった物的資源(モノ)、医療費(カネ)などが必要であり、これらはすべて有限な資源である。医療経済学は、医療に使われるこれらの資源の最適配分を考える学問であり、とくに、我が国においては医療費の高騰、少子高齢化といった大きな変化に対応していかなければならない。本講義では、医療保険制度や財政、医療経済評価等の基礎的な知識を身につけながら、医療経済的に社会が看護師にどのような影響を与えているのかについても考える。なお、本講義は、既に看護についての学修と思索が進んだ上で更に経済学的な思考力を養うため、4年生に配当している。(※授業計画は変更する可能性があります。)					
学修目標	【目的】 基礎的な医療経済学の知識を学修し、様々な問題に対する医療経済学的な見方を説明できる。 【目標】 1) 医療経済学に関する基礎的な知識を説明できる。 2) 医療現場や政策等の様々な問題に関して医療経済学的に論じる。					
DPとの対応	知をいつくしむ力		人をいつくしむ力		命をいつくしむ力	
	科学的論理的思考力		全人的人間理解		職業倫理と人権擁護	◎
	探求力と生涯学修能力		ケアリングとコミュニケーション		適切な看護実践	
回	学修内容(担当)			予習・復習内容		
1	オリエンテーション 医療経済学とは・各講義のガイダンス(高田)			自分の人生をどう生きたいか考えておく		
2	医療現場と医療経済 医療の質・正しさ(高田)			うさんくさい医療をどう否定するか考えておく		
3	医療現場と医療経済 ガイドライン・社会疫学(高田)			病院外で健康になるための方法を考えておく		
4	日本の医療保険制度 概要とその歴史(中部)			医療保険とは何か、Google等の検索エンジンを用いて自分なりに調べておく		
5	日本の医療保険制度 経済学からみる保険制度(中部)			医療保険がどうあるべきか考えておく		
6	日本の医療保険制度 医療介護保険制度を巡る議論と国際比較(中部)			介護保険がどうあるべきか考えておく		
7	日本の医療保険制度 地域包括ケア(奥野)			地域がどう医療に関わるべきか考えておく		
8	医療経済評価 概要、測定方法(奥野)			値段以外に医療を選ぶ基準を考えておく		
9	医療経済評価 便益、効果、効用分析(奥野)			12を国の政策の視点から考えておく		
10	医療情報の活用(六車)			医療情報とはどこまでを言うか考えておく		
11	日本の医療財政 病院経営の実態(原)			病院の経営の在り方を自分なりに考えておく		
12	日本の医療財政 概況(原)			日本の医療財政に関して、Google等の検索エンジンを用いて自分なりに調べておく		
13	日本の医療財政 医療サービス市場の特徴(原)			他の業種との違いを考えておく		
14	医療提供体制の地域差とその測定方法(原)			旅行先など地域による違いを考えておく		
15	看護師と医療経済(高田)			今までの授業の復習をしておく		
使用テキスト	特になし。毎回、講義の際に資料を配布する。					
参考図書	適宜紹介する。					
成績評価基準	授業参画40%、最終レポート60%					